

「AI検温器」を御寄附いただきました ～市内スタートアップ企業 MedVigilance 株式会社より～

「LIP.横浜」「I-TOP横浜」「YOXO」の参画企業である MedVigilance (メドビジランス) 株式会社様から、令和2年9月11日、経済局及び脳卒中・神経脊椎センターに、同社が開発したAI検温器「LANCEGATE (ランスゲート)」を御寄附いただきました。

今回は、新型コロナウイルス感染症予防対策として、横浜市のために有効活用していただきたい、という趣旨で御寄附いただいたものです。

検温器は、MedVigilance 様の御要望に基づき横浜市のベンチャー企業成長支援拠点「YOXOBOX」や「横浜市立脳卒中・神経脊椎センター」など計4か所において活用させていただきます。

1 寄附者

MedVigilance 株式会社 代表取締役 耿 聡 (コウ ソウ) 様
神奈川県横浜市西区みなとみらい5-3-1

2 寄附物品

非接触消毒液噴射付検温器 5台 (AI顔認証システム、消毒液噴射機能等を搭載した検温器)

3 設置先

横浜市立脳卒中・神経脊椎センター (2台)、YOXOBOX、横浜市技能文化会館、
横浜情報文化センター (横浜市緊急融資認定センター)



MedVigilance 株式会社 代表取締役 耿様(右)
から経済局長へ検温器の御寄附



御寄附いただいた検温器
「LANCEGATE (ランスゲート)」

【MedVigilance 株式会社について】

同製品を始めとした健康・医療分野の製品開発を行う市内のスタートアップ企業。本市が進める「LIP.横浜」「I-TOP横浜」の取組の一環として、中国国際輸入博覧会への出展やヘルスケアビジネス創出事業等で支援を実施。

お問合せ先

経済局産業連携推進課担当課長 石津 雄一郎 Tel 045-671-3591
横浜市立脳卒中・神経脊椎センター総務課長 川畑 淳 Tel 045-753-2609

経済記者クラブへも同時発表しています